

令和2年11月20日  
高齢施策担当部高齢者支援課

## 地域ケア会議の実施結果概要

区では、地域ケア会議について地域包括支援センター担当区域単位で実施する「地域ケア個別会議」、「地域ケア予防会議」、「地域ケアセンター会議」と、日常生活圏域単位で実施する「地域ケア圏域会議」、区全域単位で実施する「地域ケア推進会議」を実施している。

令和元年度下半期および令和2年度上半期は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部会議の中止や書面開催等の対応を行った。

### 1 地域ケア個別会議

#### 目的

個別ケースの検討を通じて、高齢者の課題解決を支援するとともに、課題解決に向けた社会資源の把握や地域包括支援ネットワークの構築を図る。

実施回数 25か所の地域包括支援センターで実施した数の合計

令和元年度下半期実績（10月から3月） 136回

令和2年度上半期実績（4月から9月） 155回

#### 主な参加者

本人、家族、民生委員、医師、医療機関相談員、担当の介護支援専門員、社会福祉協議会、介護サービス事業所、障害サービス事業所、保健相談所、生活保護ケースワーカー、地域包括支援センター 等

#### 主な検討事項

- ・道に迷い何度も保護されている方の今後の支援について
- ・新型コロナウイルス感染後の在宅サービスについて
- ・障害サービスと介護サービスとの連携が必要な方の支援について
- ・若年性認知症の方とその家族の支援について
- ・精神障害を持つ独居高齢者のターミナルケアについて

### 2 地域ケア予防会議

#### 目的

多職種協働により個別ケースを検討し、自立支援・重度化防止に資するケアマネジメントの実施を支援する。また、平成30年10月から、訪問介護の国が定める基準回数を超える生活援助サービスをケアプランに位置付けた場合、ケアマネジャーからケアプランの提出を受け、多職種で検証することとなった。これを受け、地域ケア予防会議において、提出されたケアプランの検証も行う。

#### 実施回数

令和元年度下半期実績 25回

令和2年度上半期実績 5回

#### 主な参加者

理学療法士、作業療法士、保健師、管理栄養士、歯科衛生士、主任介護支援専門員、担当の介護支援専門員、介護サービス事業所、地域包括支援センター 等

#### 主な検討事項

- ・パーキンソン病の発症により身体機能が低下した方のリハビリや日常生活の支援について
- ・歩行、立位が不安定で買い物、調理、掃除、洗濯が困難な方の支援方法について
- ・転倒を繰り返されており改善の兆しが見えない方に対する今後の支援方法について

### 3 地域ケアセンター会議

#### 目的

地域ケア個別会議と地域ケア予防会議を通じて抽出された地域課題（認知症の方が暮らしやすい街づくり、地域の居場所づくり等）について、その解決に向け、地域で暮らす・働く・活動する関係者で話し合う。

#### 実施回数

令和元年度下半期 24回

令和2年度上半期 25回

#### 主な参加者

民生児童委員、町会・自治会、老人クラブ、認知症家族の会、訪問支援協力員、社会福祉協議会、配食サービス事業所、介護サービス事業所（ケアマネジャー含む）、医療機関、薬局、警察署、消防署 等

#### 主な検討事例

資料3-1、3-2、3-3、3-4のとおり

### 4 地域ケア圏域会議

#### 目的

地域ケアセンター会議で把握された地域課題（集合住宅における見守り対策、介護予防の普及啓発のための地域の関係機関の連携等）を圏域単位で協議する会議。地域の様々な関係機関で地域課題を共有し、それぞれの役割分担を整理し地域課題の解決を目指す。

#### 実施回数

令和元年度下半期 1回（石神井圏域）

令和2年度上半期 4回（練馬、光が丘、石神井、大泉の各圏域1回）

#### 主な参加者

民生児童委員、町会・自治会、社会福祉協議会（ボランティア地域福祉推進センター）、ねりま若者サポートステーション、介護サービス事業所、障害サービス事業所、保健相談所、地域包括支援センター 等

#### 主な検討事例

資料4のとおり